

松楠会兵庫支部 昭和50年卒 神戸市立稗田小学校長 宮崎 謙

私が香川大学教育学部に入学したのは昭和46年4月でした。中等美術で美術研究室に入りました。入学式にも卒業式にも出席しなかった自分にぴったりの、そんな雰囲気の研究室ではなかったのではないかと思います。(あくまで私の見解です) 一癖も二癖もある先輩に囲まれ、また、しっかりとした後輩に恵まれ、それはそれは楽しい4年間を過ごすことができました。その割には思い出といったら大雑把なものでしかなく情けない限りです。

私が入学した年、中等美術は男性4人(うち一人は辞退)。男性3人は豊作の年と言われました。それまでは大体男性1人、女性3人の割合。私の次の年もそうでした。「男3人寄れば・・・」と言う文句はありませんが、それぞれが刺激し合っていていい仲間でした。S・N君、S・K君ともに熱心に日夜、絵画室や窯工室で制作に励んでいました。両君は今でも教育と制作活動に頑張っています。かたや私と言え、二人の作品や熱心さに刺激は受けるのですが、どちらかと言え、短期集中タイプで、試験前、作品提出前にあせりながら頑張っていました。では、他の時間はどうしていたかと言うと、ちゃんとギターの練習をしたり、作曲したり、当時交際していた女性と人生について語り合ったりと結構忙しい毎日を送っていたのです。(周りの人はこれを遊び呆けていると言うのでしょうか・・・そのとおりです。)

当時、高松では有名な割烹旅館の板場でアルバイトをしていました。そのコネを利用して、板前さんに出汁のとり方を教えてもらい、大学祭のとき、向かいの技術研究室と合同でおでん中心の店を出しました。2日前位から、染色室で徹夜をして鶏ガラ、鰹、昆布等で本格的なおでん出汁を作りました。(ごめんなさい) おいしかったことはいうまでもありません。でも今考えると衛生面等で恐ろしいことをしたのではないかと・・・。

また卒業に際して、ここでは書けない温情で無事卒業できたことなど、香川大学にいまだに足向けて寝られない、ろくな学生ではなかったのではないかと、感謝・感謝の4年間だったと思います。本当にありがとうございました。

こんな私ですが、本年度、兵庫県造形教育連盟の会長という大役を仰せつかりました。兵庫県の公立幼稚園・小学校・中学校の造形・図画工作・美術教育を推進していく組織です。県下の先生方(香川大学出身の先生方には特に・・・)のお役に立つよう頑張っていきたいと思います。大学への恩返しもできるのではと強く感じています。

今回はこのような執筆の機会を与えてくださった松楠会の皆様、ありがとうございました。